



なんぶ

議会だより

第68号

令和3年6月議会
発行/令和3年8月

大阪から
果樹栽培にあこがれて

● 6月議会審議結果……2~4

● 一般質問 ……………5

● 表紙紹介 ……………17

● 町議会広報探検隊NO.8…18

スマート農業社会実装促進事業
……………1,300万2千円

農業の経営改善・向上・持続を目的としてスマート農機を導入する認定農業者を対象に、導入経費に対して補助金を交付する。(県1/3、町1/6)



農業用のドローン (イメージ)

観光誘客支援事業
……………252万2千円

「とっとり花回廊友の会」に入会する町民に対して、とっとり花回廊が実施した割引について、補助を行う。

大人 3,000円⇒1,000円 (補助2,000円)
小中学生 1,500円⇒無料 (補助1,500円)



条例案の審査結果

南部町国民健康保険税条例の一部改正について…… 賛成多数で可決

討論

反対 今回の改正は国保税の課税4方式(所得割、資産割、均等割、平等割)から資産割をなくして3方式にするもので、3方式にすることには賛成する。しかし、応能割と応益割の比率が45対55となり、応益負担が増えている。これは低所得者の負担が増えており、低所得者への負担増はさけるべき。

賛成 国保税が県で一本化になると言う前提があり、県が示した応能対応益の割合を45対55にした結果、資産割がなくなり所得の低い方の国民健康保険税が若干上がってくる。この方のほとんどが7割、5割軽減の対象者であり、軽減の結果値上げ幅は500円から600円にとどまる。心苦しいが、これによって国保会計が保たれるのではないかとということで賛成する。

南部町特別医療費助成条例の一部改正について…… 全員一致で可決

議案の審査結果

- 令和3年度南部町一般会計補正予算(第3号) **全員一致で可決**
- 令和3年度南部町浄化槽整備事業特別会計補正予算(第1号)
- 鳥取県西部広域行政管理組合の共同処理事務及び規約の変更に
関する協議について

令和3年6月定例議会は6月11日(金)から22日(火)までの会期で開催されました。期間中、令和3年度一般会計及び浄化槽整備事業特別会計補正予算と条例の一部改正など7議案、2件の陳情、4件の発議案が審議されました。また、1件の報告、8件の専決処分議案が承認されたが、内容によっては、臨時議会を開催すべきとの意見があった。

令和3年度 南部町一般会計補正予算(第3号)

歳入歳出予算の総額に1億1,622万5千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ69億1,495万6千円とする。

主な事業

**新型コロナウイルスワクチン
接種体制確保事業**
……………5,979万4千円

64歳以下の接種券発送に必要な経費及び集団接種を安全に実施するために必要な人件費等を計上する。



接種会場

分散勤務等業務継続事業
……………新規 151万8千円

新型コロナウイルス感染拡大によりWeb会議が奨励されているが、感染症終息後も業務効率向上の面から今後もWeb会議が主体となって行われる。各課にパソコンを設置し活用を図る。

緊急見守り買い物支援事業
……………230万円

見守り協定を締結し、南部町エリアに展開していた移動販売車は8年を経過しているが、経済状況と経営圧迫により撤退の申し入れがあった。

この移動販売がなくなることによる買い物困難者の生活影響を回避するために経費の支援を行なうもの。



ローズちゃん号

公共交通対策事業
……………269万5千円

町営ふれあいバスのうち朝の通学バス利用の花回廊線第2便と上長田線第1便が大変混みあっているため、コロナ対策として続行便(補車)を出す。

期間は、2学期始業式8月25日(水)から3学期終業式3月24日(木)まで。



令和3年6月定例議会一般質問

議員名	発言時間	質問事項
1 白川 立真	20	1 生きる力の醸成
2 三鴨 義文	20	1 空き家対策
		2 ふれあいバス
3 長束 博信	30	1 デジタル推進課
		2 教育環境(GIGAスクール)
4 板井 隆	30	1 西部風力発電事業
		2 町内農産物販売施設
5 加藤 学	30	1 保育行政
		2 町立図書館
		3 特別障がい者手当
6 荊尾 芳之	30	1 防災対策
		2 町政に対する住民要望の行政対応
7 埴田 光雄	30	1 里地里山の保全と活用
		2 AED設置
8 仲田 司朗	30	1 移住定住対策の拡充
		2 小規模農家の農業支援策
9 真壁 容子	30	1 風力発電
		2 西部広域
10 亀尾 共三	30	1 西伯病院
		2 スクールバスの運行を求める
11 細田 元教	30	1 コロナ接種の対応
		2 デジタル推進課

町政に聞こう！
あなたの声を



【質問の通告】
一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に聞きます。

陳情の審査結果

- 地方財政の充実・強化を求める陳情 **全員一致で可決**
- ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2022年度政府予算に係る意見書採択の陳情

発議案の審査結果

- 地方財政の充実・強化を求める意見書…………… **全員一致で可決**
- 少人数学級・教職員定数の改善に係る意見書… **全員一致で可決**
- 東京オリンピック・パラリンピックの中止を求める意見書 **賛成少数で不採択**

議員名(議席番号順)	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
東京オリンピック・パラリンピックの中止を求める意見書	×	○	×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	○

討論

反対 開催が1年延期された。昨年と比べて、新型コロナ対策は万全ではないにしろ打ってある。組織委員会、政府も準備をしていると思う。色々な世論調査があるが、賛成と反対は拮抗している。南部町でもそうだと思う。そのような中で、あたかも南部町の住民が全員中止を求めていると思われる意見書を上げることに反対。

賛成 東京オリンピック・パラリンピック開催にあたって「東日本大震災からの復興」「新型コロナに打ち勝った」などを世界へアピールすると発言しているが、どちらもできていない。専門家は無観客での開催を提言しているが、上限1万人の観客数を検討している。期間中に感染拡大が起こる可能性がある。

- 病床削減・病院統廃合法である医療法「改正」法の撤回を求める意見書 **賛成少数で不採択**

議員名(議席番号順)	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
病床削減・病院統廃合法である医療法「改正」法の撤回を求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

討論

反対 この改正法は、地域医療を機能分化(役割分担)し、ふくれ上がる医療費の抑制につながる。よって、撤回を求める意見書には反対だ。

賛成 今回の医療法の「改正」は病床を削減すれば、消費税を財源とした給付金を支給するものだが、新型コロナウイルス感染拡大の中で病床を削減はすべきではない。また、今回の医療法「改正」にはパンデミックが発生することを想定していない中で約20万床も削減することになっている。

生きる力の醸成

Q 教科と並行し地域に出て学べないか

A 貴重な学びにつながると思っ



白川立真 議員

白川 未来予測が困難な時代の中で、社会変化の影響を受けている子供たちの学びは、何を求め何を期待しているのかを問う。

教育長 予測困難な時代を見据えるからこそ、子どもたちが未来を生き抜く力を身につけることを求めている。

その力を育むために欠かせないのが「まち未来科」であり、地域とつながり地域に開かれた教育活動により子どもたちが地域の人、物、事に主体的に関わる事で、未来を生き抜く力が育成されることを期待している。

白川 学校で学ぶ教科と並行して、あの時代、この町ではどんな様子だったのかを地域の方から学ぶことは良い学びになると思うがどうか。

教育長 学びは、教室の中だけでなくとどまることができるものでもない。歴史などについても、いろいろな方の話を聞きながら地域に出ていく事は学びが深まると思う。

例えば、町内に古墳がある事一つとっても、教科書で古墳時代を学ぶだけではなくて、南部町にいつ頃、どのようにできたのかを知る事は深い学びにつながる。

白川 今、私たちは様々な問題を抱えている。中でも地球温暖化問題は子どもたちの未来にも影響をもたらすと思っ。

南部町だけを切り取ってみても既に農業などに影響が出ている。このようなテーマを地域に学ぶことは意義ある学びと思うがどうか。

教育長 自分が住んでいる南部町ではどんなことが起

きているのかとみた時、子どもたちにとって教科書で学んでいる事が実体験として得られる学びだ。なぜそのような事が起こっているのかを自らの立場で考えることは大変貴重な学びにつながると思う。



まち未来会議の様子

空き家対策

Q 空き家と敷地の維持管理は

A 適正な管理のため所有者に指導していく



三鴨義文 議員

三鴨 町内の空き家は年々増加している。空き家の現状は宅地の維持管理もされないまま雑草が生い茂り、隣地や道路まで侵入しているものも見受けられる。こうした放置された宅地や空き家の対処について、町はどのように関与されるのか伺う。現在把握している空き家の軒数貸付可能な件数、実際に貸家として活用している軒数はいくらあるか。

町長 空き家の軒数については、平成28年3月に町内全域を対象に調査した結果、178軒あることが判明した。現在、このうちの38軒が所有者の貸付同意を得てリフォームし、36軒が貸家として稼働している。

三鴨 借家住宅への入居希望者はどれくらいあるか。

町長 NPO法人「なんぶ里山デザイン機構」が管理する空き家物件への入居待ちは31世帯79人となっている。

三鴨 草木が繁茂し、荒れ放題な地は野生動物の巣と化しているが、野生動物の駆除はどうかするの。

町長 町では「南部町空き家等の適正管理に関する条例」を平成27年1月1日に施行している。この条例に基づき、所有者は空き家や敷地も含め、荒れ放題にならないよう適切に管理をしていただく必要がある。なお、住みついてしまった動物がイノシシやタヌキ等で農作物への被害がある場合は、行政が対応するが、これ以外の種類によっては、行政が簡単に捕獲できない実態があるが、町に相談していただきたい。

また、町は様々な事情で空き家が老朽危険家屋となり、町民の皆さんに危険が及び可能性が出てきた場合には指導、助言を行っていくが、所有者の皆さん

には人が住めなくなる前に「空き家一括借り上げ制度」等を利用して、適切な管理をお願いしたい。

三鴨 野生動物は住民では対処できない。生活環境等に関する場合は、町民生活課に相談するので対応をお願いしたい。また、移住入居希望者が31世帯79人との答弁だったが、大変多い。町としても希望者の方が多い多く移住定住していただければ、空き家が住めるうちに情報を得て、リフォームをして早く提供できるよう対応をされたい。

三鴨 空き家ではないが、町の管理する会見地区下水処理場の公園は、草で埋まって入ることもできない。今後の対応や活用を考えているか。

町長 場所についてもよくわかっていない状態にある。トイレも完備しているし、何か利用できる方法はないか、今後どうするかを含めて検討したいと思っ。

ふれあいバス

三鴨 令和3年度から、ふれあいバスの運行形態が変更になり、定時路線運行と予約運行に区分された。変更されてまだ間がないが利用状況はどう変わったか。

町長 4月から運行形態を変えた北部エリアの黄色いバスは、小学生を除く利用者が昨年4月は843人、今年4月は490人で、約42%の減少であった。

三鴨 町民は変更になった乗り方や分りにくい時刻表の見かた等を十分に理解されていない。今後の考えを問う。

町長 昨年度の地区説明会ではまだ不十分と思っている。コロナが終息したら、集落ごとに出かけて、時刻表も含め丁寧に説明対応したいと思っ。

今後は、時代の変化もあり、今のデマンドのやり方を固定しずっといくものではない。利用者の声に耳を傾け、これからも利用者にとって使いやすい公共交通を目指したい。

デジタル推進課

Q 施策の柱と役割は何か

A 各課の業務に横串を入れる



長束博信 議員

長束 新しく設置したデジタル推進課の行政施策の柱と役割は何か。具体的に何を行っていくのか。施策とスケジュールを問う。

町長 役割は、各課の業務事務にデジタルの横串を入れること。

業務の柱 一、基幹系業務（住民基本台帳、固定資産税、住民税、国民年金、介護保険など）17業務のシステムを標準化し、令和4年度から移行を進める。これに付属又は密接に関連する31手続きについて夏頃に標準仕様書が国から示される。

二、目。 南部町独自のデジタル社会対応を推進していく。押印の廃止、電子申請の活用、各種手数料の窓口キャッシュレス化や年度内にコンピュータ上で行われるR

PA（業務プロセスや作業を人に代わり自動化する技術）を実施する。他に、デジタル機器を搭載した移動役場の実証実験を今年度から2カ年行う。高齢者へのスマホ教室開催も企画する。前提はネットワーク。光ファイバー整備設計が7月まで、6月から局所整備、その後光ケーブル敷設幹線工事を行っていき、その後に宅内引込み工事となる。

長束 各課で扱っている町民の情報の調整・国との関係はどうなるのか。情報セキュリティに問題ないか。

町長 セキュリティは過去三層対策としたが更に見直し、国が標準要件を示し民間クラウドサービスの開発提供となる。デジタル推進課は随所情報入手し、各課共有する。他課の個人情報取り扱わない。

西部風力発電事業

Q 事業者や地域・地権者との今後の関わりについて

A ガイドラインに沿った事業者への指導と関係3町との連携を図る



板井 隆 議員

板井 風力発電事業の施設設置保全の見地から反対の意見書を鳥取県に提出している。事業者と地上権設定の仮契約を結んだ地権者もあり、町の方針の逆行に戸惑っている方もあり伺う。事業者とのコンタクトはあるか、進捗を把握しているか。

町長 今年4月に来庁され、地元で丁寧に説明するよう、強く求めた。地権者との地上権設定の仮契約締結は聞いていますが、詳細は分からない。

板井 町の意見書について、地域、地権者への説明をしたか。

町長 平成30年と令和2年の2回にわたり、関係する12集落の区長と、その区域の振興協議会に町の考えを知らせてある。

板井 里地里山を守る行政施策について。

教育環境（GIGAスクール）

Q 目的と使命は何か

A 創造性を育む教育環境整備

長束 タブレット授業の現在の状況はどうか。

教育長 現時点では、調べ学習を中心に順次使い始める。今後、意見交流、協働学習、表現・制作活動や遠隔教育など活用を期待している。

長束 GIGAスクール構想の目的と使命は何か。南部町の目標と計画はどのようなことを策定しているのか？

教育長 目的は、子どもたち一人ひとりに対して個別最適化された創造性を育む教育、情報通信や技術面を含めたICT環境の実現。子どもたちがICTを使いこなし、自らが見つけた課題を解決するプロセスを共有する学びの広がりを目指すもの。

日本のICT教育の遅れと、SDGsにも示されている誰一人取り残さない持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現のための教育環境の整備が使命。

南部町GIGAスクール推進5カ年計画を策定した。今年度は、毎日一回以上、年間200

回以上の端末活用の数値目標を掲げたが、数値は目安であり生徒自らが学びに向かう主体性を育むことを目標としている。

長束 学習の実績は児童生徒にどのような形で評価されるのか。できる子、できない子をどうしていくのか。

教育長 教員が授業の中で評価することもあるが、生徒児童の自己評価や仲間の良さを取る総合評価を多面的に行う。ICT支援員を派遣し、どの子にも等しく育成に努める。

長束 この学習で教員負担はどう変化したのか。教員のスキルに差異がないようすべき。

教育長 新たな取り組みで負担の増減があり単に比較できない。ICT支援員による教職員研修、実技指導など、格差解消に努めている。



意見書であった。拙速でなかったか。

町長 詳細な計画が無い状況での判断であったが、里地里山を後世に残したいとの思い

である。

詳細な計画書が提出されれば、ガイドラインに沿った指導を強化したい。

町内農産物販売施設

Q 育成支援、販売支援について

A 意見交換、情報交換の場を設けたい

板井 各農産物販売施設の現状は高齢化が進み、会員の減少と販売農産物の減少が進んでいる。

生産者の育成支援と販売支援は行政が関わる必要があると思いい、支援について問う。

町長 これまで、代表者への聞き取りと、施設修繕に要

する費用負担など、支援をしてきた。

販売施設は地産地消の推進や農業者の所得向上や遊休農地の増加抑制の一翼を担っている。問題解消に向けた意見交換、情報交換の場を設け、将来の在り方を探っていききたい。



法勝寺「まごころ市」



緑水湖「ふれあい市」

一般質問



加藤 学 議員

加藤 さくら保育園とつくし保育園を統合するに至った経緯と必要性について。

町長 子ども・子育て会議で検討し、園舎の老朽化や立地、今後の児童数の減少、防災上の観点からつくし保育園とさくら保育園の統合に至った。

加藤 新たに建てようとしている保育園は民設民営の予定か。

町長 民設民営方式で運営することで審議している。

加藤 ひまわり保育園の建て替えの話はないか。

町長 将来的にはすみれ保育園と、新子ども園なのか保育園なのか分らないが2園体制になるだろう。

ひまわり保育園は修繕をしながら安全な運営をしていく。その間、子どもたちの人数は減っていくので、吸収されながらすみれと新園の2園体制になる。



さくら保育園

加藤 保育士の確保の問題と0歳児から2歳児の保育の問題をどう考えているか。

町長 保育士の募集をするのが、十分な受験者が町に対していない。ゆうらくも含めて対応をして行く。

加藤 JOCA南部で小規模保育園を造る話があるがこれは何か。

町長 今後、JOCAの保育園が良いのか、新園で児童数が確保できるか、広範囲に保育園の運営は考えていきたい。

防災対策

Q 地域防災活動を進めるには

A 地域防災リーダーの養成が重要だ



荊尾芳之 議員

荊尾 この度、災害対策基本法が改正され、5月20日から施行された。この改正内容を十分に住民に周知し、理解されているのか問う。

町長 町民の皆様にご大きく関わる事項として避難情報の伝達基準が変更された。今までの方式では、逃げ遅れが減らないことと避難勧告と避難指示の違いが分かりにくいことがあり、危険度を示す「警戒レベル4」では、避難指示に一本化された。必ず避難行動をとるよう広報している。

荊尾 地域防災リーダーの養成、地区防災計画の作成と運用について町長に問う。

町長 地域防災リーダーは、各集落においては区長や防災担当であるが、数年で交代するなどリーダーの継続性と養成の難しさを感じている。地域集

落で防災への関心や危険個所の確認や話し合いの場を持ち、防災力の向上への取り組みを行うっていくことが重要で、地域の指導者である防災リーダーの養成が重要である。

災害対策基本法

改正前	改正後
これまでの避難情報 災害発生情報 避難指示（緊急） 避難勧告 避難準備・高齢者等避難開始 大雨・洪水注意報（気象庁） 早期注意情報（気象庁）	新たな避難情報など 緊急安全確保 避難指示 高齢者等避難 大雨・洪水注意報（気象庁） 早期注意情報（気象庁）

加藤 法勝寺図書館で開館時間が変わったのはなぜか。

教育長 以前から開館の延長の要望があった。リニューアルした法勝寺図書館はキナルなんぶと同じ空間として整備されたことも勘案して法勝寺図書館の開館時間を延長した。

加藤 天萬図書館の開館時間を法勝寺図書館の開館時間と同じにできないか。

教育長 法勝寺図書館と天萬図書館で、開館日や開館時間の違いがありどちらかの図書館が利用できるよう幅を広げることができた。

特別障がい者手当

加藤 南部町では特別障がい者手当を受給している人は何人か。

町長 24人。その内介護認定を受けている方は13人で介護度の内訳は、2の方が2人、3の方が1人、4の方が4人、5の方が6人。

加藤 要介護度4、5でなくても特別障がい者手当がもらえる場合がある、その条件は。

町長 認定基準に該当すれば要介護認定を受けていなくても、障がい者手帳がなくてももらえる。

加藤 町としても少しPRするべき。

町長 広報誌やホームページに掲載したい。特別障がい者手当は精神または身体に重度の障がいがあり、日常生活で特別の介護を必要とする人に対して支給する。在宅で常時、特別の介護を必要とする方は、福祉事務所へ相談を。

荊尾 防災士の養成への取組について問う。

町長 防災士の資格取得を奨励している。様々な職域の方に幅広いボランティアの協力をお願いし、地域の自助、共助の力を向上させるものである。今後もこの支援策を継続するとともに、組織支援強化を図っていく。

町長 防災訓練は計画的に、毎年2回程実施している。出水期に豪雨や土砂災害を想定し、土のう作成や避難訓練などを重点として防災訓練や防災説明会を計画し実施している。今後の訓練は、より実践的な訓練とし、町内で災害が発生したとしても、誰一人大切な命を失わないことを第一の使命として取り組む。

荊尾 防災訓練及び避難所の設置、運営訓練はどうか問う。

町政に対する住民要望の行政対応
Q 定期・不定期の住民要望にどう答えるか
A 状況に応じて速やかな対応に努める

荊尾 地域振興協議会をはじめ、各団体等から数々の要望事項があがってくると思うが、その対応について問う。

町長 行政要望の取りまとめは、区長から各振興協議会で精査のうえ町に要望書としてあがってくる。緊急性の度合いを判断して、各課で対応しているのが実情だ。

荊尾 法定外公共物 いわゆる青線・赤線の管理について問う。

町長 法律に基づかない公共物で、明治政府以前からの

青線・赤線だったり、地域で管理してきたものである。引き続き、継続して地域や集落での管理をお願いしたい。

荊尾 今までは集落の自治だったり役員だったりで維持管理してきたが、高齢化等もあり、状況が変化してきた。行政は、法定外公共物の管理は地元集落でと決めつけずに対応していただきたい。区長からの要望や意見にしっかりと耳を傾けて欲しい。

里地里山の保全と活用

Q 資源の今後の保全と活用について
A 自然と人の暮らしが調和するまちづくり



Takada Mitsuhiko 議員

Takada 里地里山とはなにか。

町長 人間と自然環境が関係している。常に人が生活のために手を入れている二次林。山から水を引いてその水を使い水田を耕し、農地を形成していたという地域。

Takada 選定されてから支援はあるか。

町長 各集落で中山間地直接支払い及び多面的機能支払い活動組織が継続的な取り組みと支援を行ってきた。

また、里山の自然や資源を活用した体験型のイベントを開催し、豊かな自然で暮らせることができる南部町をPRしている。

Takada 二酸化炭素排出ゼロ推進事業で家庭用発電設備等導入推進補助金の対象はなにか。

町長 太陽光発電設備、蓄電池、太陽熱利用設備、高効率給湯器、まきストーブ導入に対して定額、または補助率を設定し補助をしている。

令和3年からは特にサンヒーターとまきストーブの補助率を引き上げている。

Takada まき購入に対して補助等は検討できないか。

町長 ミトロキの広葉樹を有効に活用したまき割り会などを開催して、町内の利用者にとり循環させていきたいと思う。今のところ消耗品ではなく、製品に使える環境をつくり消費を拡大し、生産者が商売として成り立つ支援をしていく仕掛けは必要と思っている。



Takada 里地里山の資源の今後の保全と活用の考えはあるか。

町長 里地里山の資源を保全するために森林組合を中心に森林保有者への管理受託を働

移住定住対策の拡充



Nakada Shota 議員

Nakada 移住定住に関して、移住定住者側及び行政側からの課題は。

町長 移住定住者は想像していた住まいの環境に少なからずギャップがあるとの声を聞く。例えば、「家の中や外で遭遇する様々な虫への対処方法や住まいの小まめな掃除や庭の草への対処、湿気対策、住まいの管理が想像以上に大変。課題解決について、移住定住コーディネーターや地域の方のフォローで相談に乗ってもらっている。行政の課題は、現在のところ入居待ちが31世帯ある。所有者に貸し出しの意向があっても家賃が大きすぎることや老朽化が進んでいることなど、賃貸物件として取り扱うことが難しい。

Nakada 移住定住者の門戸を広げる私案策として空き家になっっている町営住宅を利用できないか。

町長 移住定住者への町営住宅の利用については、公営住宅法により低所得かつ住宅に困窮されている方への住居提供であり移住世帯の入居は公営住宅の目的外使用にあたり、現時点で町営住宅を活用する段階ではない。

Nakada ひとり親家庭の移住支援の考えはないか。

町長 現在の支援は定住促進の支援であり、家庭環境の個別具体的な移住については現在のところ用意をしていない。

きかけ、一体として管理を行う森林経営計画の策定を進めつつある。

里地里山の基礎である森林と農地の保全を図ることで、多様な生物が生息する場所の維持や自然の防災機能の維持、自然と人の暮らしが調和する魅力あるまちづくりを進める。



AED設置

Q 各集落での設置を求める
A 補助制度を利用していただきたい

Takada 各集落への設置の考えはあるか。

町長 使用に際しては区長や集落役員に鍵を借りて解錠してもらうことが必要で、緊急使用には不向きであると考え、町での設置は考えていない。

Takada AEDを使わなく過ごすことが一番だと思うが、何かがあったときにAEDが使えることが重要だと思う。常に目に付くところにあると意識の向上と安心感にもつながると思うが、やはり設置は駄目なのか。

町長 地域の中で安全のための除細動器があったほうがいいということであれば、集落



に対する補助制度があるので、有効に利用していただきたい。ただ、そのとき大事なものは使い方や普段の管理の方法、救命分野に限らず、防災、防犯、地域福祉も含めて地域の総合力を高めることには支援を惜しまないので、多くの集落で話し合いの機会を持っていただきたい。

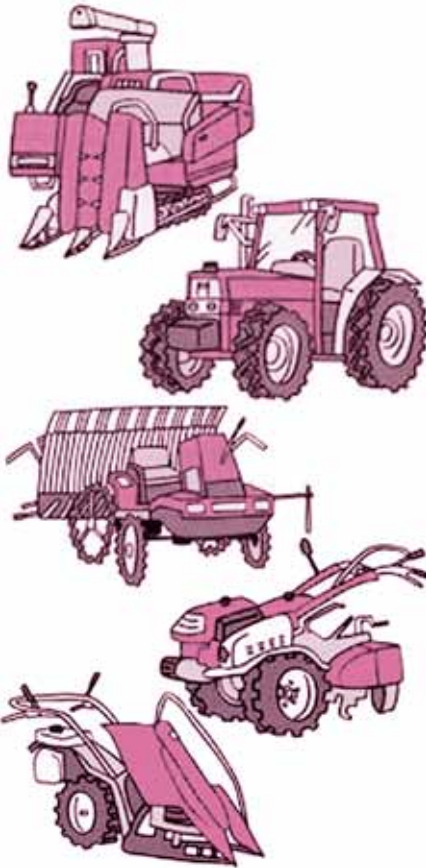
小規模農家の農業支援策

Nakada 小規模農家による農機具購入の支援はできないのか。

町長 国、県において現状では担い手に対する補助事業しかない。梨・柿やネギなど一部の果樹や野菜については、一定の要件（経営計画の作成など）が整えば、県単独の補助事業が活用できる。

本町の単独事業としては、稲作以外の生産基盤に対する「汗かく農業者支援事業」により予算の範囲内で補助制度を利用している。小規模農家に対する事業は多くはないので、現行制度の活用を検討してほしい。

Nakada 小規模農家は支援できないということは、個人資産に公費を投入できないという



考えか。

町長 言われるとおりである。農業法人等の担い手にも機械購入等を検討され事業実施されているが、結局補助事業であり補助残が残る。大体50%しか補助が出ないため残りは自己負担になり、高額負担になる。

Nakada 小規模農家の現状について町はどう考えているのか。

町長 急速に農業者が減っている原因は高齢化と若者たちの就労が進まないこと。さらには法人化・集落営農が進んできているからだ。

地域の中で話し合っ力を合わせながら農地を運営していくことと若い新たな就農者支援で農業を支えていきたい。

風力発電

Q 域外資本進出の歯止めの措置を A 町ガイドラインで対応したい



眞壁容子 議員

脱炭素社会に向けた再生エネルギーの普及を背景に、外資を含む大企業が地方の山間部に巨大風力発電施設を建設するという計画が全国で相次いでいる。どこでも問題になっているのが、事業者が住民に知らせず一部の地権者を囲い込んで事業を進めていることだ。本町でも例外ではない。

今回結ばれている地上権設定契約は町と住民にどのような影響を及ぼすと考えているか。

町長 地上権は賃貸借権と違い、土地の所有者同様誰にでも権利を主張することができるようにになっている。さらに地上権は登記がなされることから、売買や相続により所有者が変わったとしても権利は継続される。民間と民間の契約だが、契約に不安の方には相談に応じた」と考えている。

眞壁 今回の風力発電の事業とはどのようなであると考えているか。

町長 どこに設置するのか、作業道路、土砂の切り取り、盛土等の規模や景観がどうなるのか全く見えないし、地域住民への説明もないと考えている。再三十分な説明を求めており、それは県も同様だ。しっかりとした説明がなければ検討のしようがない。景観や土砂の流出等懸念せざるを得ない。しっかりとした説明を求めているところだ。

眞壁 域外資本の進出について、歯止めの措置の検討、国への要請を求め。

町長 安全保障上の観点から外国投資議論もされており、改めて歯止め等の要請をする考えはない。またでは、「再生可能エネルギー発電設備の設置等に関するガイドライン」を制定している事業者にはその遵守を求めていきたい。

眞壁 ガイドラインには、地元住民との合意を文書で

求めることになっている。事業者に求めていくのか。

西部広域 Q 「基本構想」の減量化目標は A 全国の基準、南部町の現状よりも低い



風力発電 (イメージ)

眞壁 西部広域の「基本構想」はごみ発電を基本としている。減量化目標が、国の示す目標よりも低いという認識はあるか。

町長 全国の基準、南部町の現状よりも落ちているという認識は持っているが、これは一番にごみの焼却に大きなウエイトを占める米子市のごみ焼却がかかわっているからという認識だ。

眞壁 米子市は軟ブラを焼却している。分別・減量化が進んでいない。

ごみ発電を導入した自治体は、ごみの減量化が進んでいない。発電させようと思えばごみを多く投入するしかない。矛盾だと思わないか。

町長 まさに矛盾だと思う。特に、2050年CO2ゼロを発言している南部町にとっては重大な問題だ。排出抑制を進めることを会議で具申しているところだ。

西伯病院 Q 公立西伯病院の運営は A 政策医療として状況で一般会計から繰出しても



亀尾共三 議員

国会の衆・参議院の各本会議で「病床削減推進法」が与党を中心に賛成多数で可決をした。

コロナ感染症の拡大で医療対応の危機が広がる中、消費税を財源とした補助金で病床削減することを法制化した。本年度は1950億円計上し、1万床規模の削減計画だが、医療や看護師の体制の後退にもつながる。コロナ危機が明らかにしたのは、重篤化しても入院できず命の選択も迫られる脆弱な医療体制だ。命が守られる病床を確保し、削減の補助金は止め、予算はコロナ禍で苦勞している医療機関、従事者に回すべきだ。政府の方針についてどう考えているか。

町長 日本の医療病床は150万床だが、医療制度が新型コロナウイルスのような感染症など非常事態には無力であり、限界

だったことが明らかになった。パンデミックなどの非常事態に備える余力を持った、命と健康を守る医療機能の視点が大切だと認識をする。

町長 コロナ感染症で、西伯病院への影響はどうか。

町長 西伯病院は入院協力医療機関でスタッフや設備面においても重症者の対応には限界がある病院なので、感染が急拡大の事態では県の指示を受け、広域での受け入れ調整になると思う。

眞壁 町の医療政策をどう考えているか。

町長 町にとつての政策医療とは、町民の医療に必要不可欠ではあるが、病院経営の上では継続が困難な採算医療であると考える。一定のルールをもって、独立採算が原則の公営企業会計に町の一般会計から繰り出すことを通じて、町民の健康を守っていくものだ。本町でも高齢化と少子化、人口減少など課題は常に変化しているが、現時点での政策医療は5点が基本と考える。

1つはコロナのような感染症医療、2つは救急医療、3つは小児医療、4つは精神医療、5つは僻地医療と考えている。

眞壁 病院の起債償還で県の要綱に沿って町も利子補助をすべきでは。

スクールバスの運行を求める

今年度4月から町内路線バスの変更に伴い、西部広域では小学校に通学する児童が満席状態のため、座席に2、3人で座ることもある。児童がいけない集落も巡回路線に入っており、学校に到着する時間が長く、低学年の中には居眠りする状況もあり、児童にとつては大きな負担になっている。

この課題とこれまでの経緯と現在の対応を問う。

者の方に説明会を開催してきた。

町長 いろんな意見を頂いていて対応したい。夏休み期間に担当課としては、運行経路と時間を何らかの形で見直しが出来ないか検討したいと考えている。

眞壁 児童の登校時の安全を考え、スクールバスの運行実施を求める。

町長 現在のところ、スクールバス化は考えていない。

町長 これまで、事業者が提案した運行体系と路線、車両台数等、振興協議会単位で住民への説明会を開き、意見の聴取と内容の周知に努めてきた。登校時間帯の運行や経路については、新たに集落の対応も含めて、教育委員会と運行業者とともに協議を重ね、旧町単位で保護

果樹園後継者
地域おこし協力隊



米子・あいみ果実部 柿指導部長 橋谷陽史さん
地域おこし協力隊 上田伸幸さん

町の特産品梨・柿の後継者不足の解消と継続に若人の力を注いで欲しいと、応援したいです！

町民皆さま、こんにちは。
地域おこし協力隊果樹部門の上田伸幸です。27歳独身、大阪から果樹栽培に憧れ移住しました。
協力隊最後の3年目です。来年度からは、梨・柿で就農します。3年間の指導で身につけた技術を生かし、経営を安定させ、家庭を持って南部町で幸せに過ごすことが夢です。
これからもよろしく願います。

応援メッセージ

上田君の栽培指導をしています。
県外から単身の移住で大変だと思いますが、持ち前の明るく、なんでも質問する素直な性格で、周りの人たちとも打ち解けて頼もしい限りです。
協力隊として残りの任期もしっかり務めて、将来は町民の一員として、さらに、良い協力者を見つけ、二人三脚で果樹栽培に全力を注ぎ、生活ができるようサポートしていくつもりです。



コロナ接種対応
QRコードが必要では
A無駄にせず運用する



細田元教 議員

細田 接種時のキャンセルがあつて、残ったワクチンの接種ルールがあると思うがそれを町民に示していただきたい。

町長 残ワクチン活用方法については、当日キャンセルが出た場合は入院中の南部町在住高齢者、集団接種業務に従事する役場職員などに接種している。

細田 家庭内感染で、両親がコロナウイルスに感染した時、残された子どもたちへの対応は。

町長 鳥取県ではそのようなケースを想定し、家族まると相談窓口が設置され、児童相談所を通じ、県立や民間の児童福祉施設で一時保護をするように準備している。

細田 コロナ対策として、生活弱者施策は色々あつた

が、生理的貧困について町の対応も必要不可欠と思うが。

町長 南部町では、生理用品が入手困難と言う相談は受けていないが、他市町村でも始めているように聞いている。県も補助制度を設けている。南部町では、実施に向けて配布方法など検討する。

細田 ワクチン優先接種ルールで高齢者が終われば、基礎疾患の方、64歳以下の方から接種が始まると思うが、南部町内で働いている学校の先生、保育士、介護職員などの方に対しての優先接種ルールの対応が必要だと思うが。

町長 ワクチンの1日接種量を増やす。その増やした枠を使って、まずは教育関係や福祉関係、保育園も含めて、施設で多くの人を相手に仕事される方を優先的に接種したいと思っている。

細田 今度はワクチン接種人数が300人規模から400人規模になると聞いた。増えた分、学校関係、保育園関係、介

護職員関係者をその中に入れる計画はできないのか。

町長 7月の初めから360人の枠を420人に拡大する。基礎疾患の方を予約し枠に余裕が出たなら、学校関係、保育士等希望者を募っていく。

デジタル推進課

細田 町民にとってデジタル推進課は具体的にどのような施策をするのか。

町長 キナルなんぶの図書館では本にICタグをつけセキュリティゲートを設置した。これにより無人貸し出しが可能になり、開館時間を18時から21時まで伸ばした。
電子申請の活用も進めている。7月に町内での実証実験を

行い、8月頃を目途に本格稼働を目指している。

細田 デジタル化によって高齢者が疎外されないか。

町長 アナログとデジタルの双方を活用しながら、徐々にデジタル化へ舵を取ることで高齢者がデジタル化から疎外されないように取り組む。



集団接種会場 公立西伯病院

議会活動日誌

4月		
日	曜日	会議・行事
2	金	広報常任委員会①
9	金	町内小学校入学式 町内中学校入学式
12	月	広報常任委員会②
19	月	広報常任委員会③
26	月	西部広域行政管理組合議会 民生委員会
27	火	公立西伯病院調査特別委員会

5月		
日	曜日	会議・行事
1	土	南部町複合施設「キナルなんぶ」オープニングセレモニー
7	金	西部広域行政管理組合議会 ごみ処理施設等調査特別委員会
11	火	可燃ごみ処理広域化等影響調査特別委員会
14	金	鳥取県西部町村議会議長会臨時総会
18	火	複合施設建設調査特別委員会
21	金	南部箕蚊屋広域連議会合臨時会
24	月	南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会臨時会
25	火	議会運営委員会
31	月	鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会

6月		
日	曜日	会議・行事
11	金	議会運営委員会 議会全員協議会 定例議会 本会議
14	月	定例議会 一般質問
15	火	定例議会 一般質問
16	水	定例議会 一般質問
17	木	常任委員会
18	金	常任委員会
21	月	議会運営委員会 議会全員協議会
22	火	定例議会 本会議
24	木	南部町高度無線環境整備推進事業工事 起工式
26	火	鳥取県西部町村議会議長会定期総会

町議会広報
探検隊
NO.8

メダカとたわむれ、
ほほえむ山田夫妻

光ってる私の名は、
マリンブルーだよ

発見！奥絹屋に光るメダカ



最優秀賞のメダカの子
「朱赤透明隣光だるま」

メダカのフリーダー
山田夫妻へインタビュー

Q 改良メダカに魅せられたきっかけは？

栄さん 大工の仕事でお客様の自宅に伺った際、美しいメダカに出会ったことがきっかけです。

従来のメダカと比べ、その美しさはシヨッキン
グでした。その日から改良メダカを探究していく
中で、様々なメダカ愛好家の方との出会いがあり
ました。数年前、日本メダカ協会のすすめもあり、
品評会に出たことでフリーダーの世界がこれ
ほどまでに奥深いことを痛感しました。後の品評
会で念願の1席（最優秀賞）をいただいた事で、
ますます改良メダカにのぼせていきました。

Q 改良メダカの魅力はなんですか？

康子さん クレヨンのようにカラフルなメダカたち
を見てみるとすごく癒されます。ヒーリングで
す。ペットのようで、指を水槽に入れるとチュパ
チュパ吸いついてくるんです。それと飼育が簡単
で特別な装備が要らないことです。

今、約50種、1万5000匹くら
い飼っていますが、自然飼育の中
で、どんどん増えています。

県内外から多くのメダカ愛好家の
方が来られます。メダカを通して多
くの方に楽しんでいただき、出会い
を大切にしていきながら交流の輪を
広げていきたいです。

代表 山田 栄
TEL 090-1684-8091
住所：南部町絹屋1502-1



あとがき、

今回の議会日よりから、
一般質問のスペースを広げ
ました。

今まで一人2分の1ペー
ジでしたが、一人1ペー
ジに広げました。

また、今までは一つの
一般質問しか掲載出来ませ
んでしたが、今回から、一
般質問全部を掲載出来るよ
うにしました。

掲載出来る内容も、壇上
からの質問に対して、壇上
からの答弁しか掲載出来ま
せんでしたが、今回から再
質問の内容も掲載出来るこ
とになりました。

今回、一般質問の掲載を
広げましたが、まだ掲載の
仕方、その他、色々と問題
点があります。改良点はま
だこれからも続きます。

(加藤)

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

- | | | | | | | | |
|------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| 加藤 学 | 荆尾 芳之 | 景山 浩 | 板井 隆 | 白川 立真 | 長束 博信 | 米澤 陸雄 | 塔田 光雄 |
|------|-------|------|------|-------|-------|-------|-------|